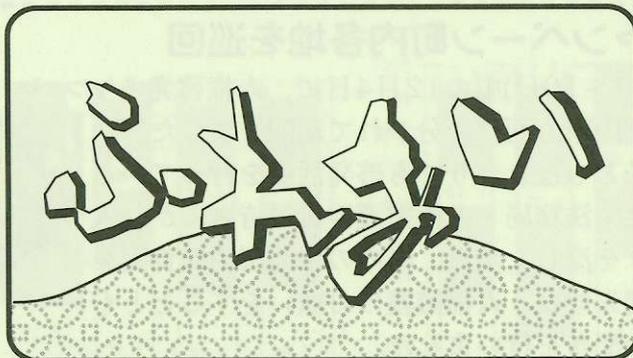


いろんな人と人とのつながり、
ふれあいを美浜のMと波で
イメージしました。



美浜町人権尊重啓発協議会会報

第50号

発行:平成25年3月22日
(年3回発行)

編集:人権協広報調査部会
連絡先:美浜町生涯学習課

TEL 32-6709

FAX 32-1222

E-mail:jinkenkyo@town.fukui-mihama.lg.jp

人権のつどい2012

今井絵理子さん トークショー&ミニライブ 「親子の絆」～子育てから学んだこと～

毎年人権週間のメインイベントとして行われる人権のつどいが、12月8日になびあすホールにて盛大に開催されました。今年は、元SPEEDのメインボーカル、今井絵理子さんをお招きしました。

今井さんは2004年に長男を出産し、その後、息子(礼夢くん)の聴覚障害を24時間TVで公表しました。

講演の中では、生後3日後に耳が聞こえない可能性があることを知らされ毎日泣いていたこと、必死に生きる息子の姿を見て笑顔でいようと決心したこと、ろうの世界に戸惑いながらも手話サークルに通ったことなど、親子で歩んできたこれまでをしっかりと、また強い語り口で話して下さいました。何度となく口にされた「なんくるないさあ」(琉球方言で「なんとかなるさ」という意味)という言葉が印象的で、これまでずっと前を向いて

歩み続け、笑顔を絶やさないようにして礼夢くんと向き合い、親子二人で成長を続けた様子がひしひしと伝わってきました。

「障がいは個性。不便だけど不幸ではない。」という言葉もありました。ハード・ソフト両面でまだまだバリアフリーとは言えない状況があります。障がいがあるのはその個人ではなく、むしろ社会の方だとも言われます。障がいを個性として認め、すべての人が真の意味で平等に暮らせるようにと願って止みません。

後半のミニライブでは、礼夢くんも登場し、お母さんと手話で言葉を交わしながら、歌に合わせて精一杯のダンスを披露してくれました。終わりには、会場全体が手話と歌とダンスで盛り上がり、心も体もあたたまった今年の人権のつどいでした。



作品・パネル展示 in なびあす (4日間展示できるようになりました)

人権週間・人権のつどいにあわせ、ホワイエと学びのストリートで「人権作品」の入賞作品展示や「町民人権講座」を紹介するパネル展示、「広報誌・啓発冊子」の展示、「世界人権宣言」のパネル展示等を行いました。

人権協の活動について、より多くの方々に知っていただくよい機会となったのではないのでしょうか。



人権啓発キャンペーン町内各地を巡回

人権週間(12月4日~10日)中の12月4日に、人権啓発キャンペーンの一行が美浜町内を3方向(西郷・耳・山東方面)に分かれて巡回しました。

夏の花火大会や子ども夜まつりでも啓発活動を行っている人権協総務人権部会・法務局・人権擁護委員の皆さんが、人権啓発の広報テープを流しながら、町内の事業所や保育園を訪問しました。訪問先では、人権擁護のお願いをするとともに、人権啓発物品の配布を行いました。



心あたたまる
紙・絵・ポスター
真をありがとう

じまんのばあちゃんへ
美浜東小学校三年 田邊 美咲
ばあちゃん、いつもわたしのせわをしてくれてありがとう。野さいをあらいなながら、わたしに「行ってらっしゃい。」と言ってくれるね。ばあちゃんをつくる野さいはせかい一おいしいよ。近じよの人も、みんなおいしいと言ってくれるね。たべるとゆう気が出て、べんきょうもがんばれるんだよ。ばあちゃん、いつもやさしいね。たまにおこるけど、それもわたしのためだね。ばあちゃん、わたしのじまんです。大すきだよ。長いきしてね。



みんなでいねかり、山の子田
新庄小学校2年 やまぐち ともや 山口 智也



家族対いどこ、バレーボール大会
美浜北小学校3年 みやした ひうな 宮下 妃海

ぼくたちは親子!
美浜南小学校五年 田邊 卓士
「ぜん息、アレルギー、アトピー...お母さんの悪いところが全部い伝えてごめんね。」とお母さんは言うけど、お母さんは悪くないよ。お母さんの子どもっていう証だし、こうやっていろんなことのある人生の方が、ほくはいろんなことを考えられるから、何もなによりよかったです。
いつも身体のことを考えてくれてありがとう。これからも、薬をぬってこつこつ治していくよ。

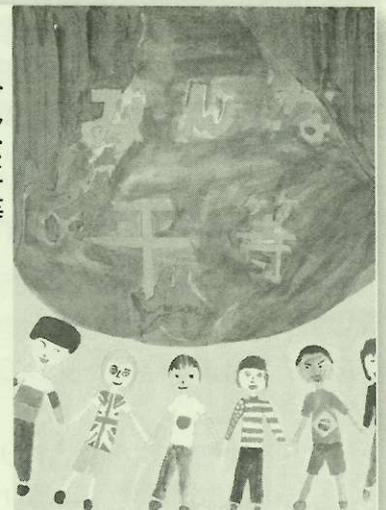
じいちゃんへ

美浜中学校二年 崎元 星

じいちゃんは普段、冗談だか本当だか分からない事ばかりを言っているけれど、誰よりも一番に私の事を気にかけてくれるよね。いつもおばあちゃんから「おじいちゃんはいいつも一番お前のことを待つとるんやで。」と聞いているよ。照れくさくて気付かないふりしてるけど、本当は凄く嬉しいです。いつまでも私の自まんの大好き

みんな平等

美浜北小学校六年 宮下 直士



お父さんへ

美方高校三年 大磯 未来

お父さん、毎日仕事で疲れて帰ってくるのに、家のことをしてくれてありがとう。お父さんは嫌な顔一つせず、何でもこなしているけど、お父さんが出張に行っている間、代わりに家事をしてみても、その大変さがよく分かったよ。
長期の出張で、大変だと思うけど、私もお母さんや弟と協力して頑張るから、お父さんも仕事頑張つてね。仕事も家のこともしっかりとできるお父さんを心から尊敬しています。



かな春のひととき
美浜町早瀬 浜野 宏治

人権作品表彰式

人権のつどい(12/8)の前に、同じくなびあすホールで人権作品(短い手紙・絵・ポスター・写真)の表彰式が行われ、それぞれの部門の代表者に、人権協の武藤会長から賞状と記念品が贈られました。

また、表彰式の後には、短い手紙で「ふれあい賞」に入賞された方々に、手紙の朗読をしていただきました。

来年度も、人権作品の募集を行いますので、みなさんのご応募をお待ちしております。



人権作品入賞者 ※入賞作品は2月発行の作品集「ふれあい」第17集に掲載してあります。

【短い手紙】小学校低学年

- ふれあい賞 田邊 美咲 (美浜東小2年)
- あったか賞 岸本 聖也 (弥美小2年)
- ほのぼの賞 蛭子 海音 (美浜北小1年)
- 瀬戸 陸 (弥美小1年)
- 中村 香里 (菅浜小2年)
- 浜谷 眺弘 (美浜北小2年)
- 裁 和望 (美浜東小1年)
- 小屋越 祐貴 (丹生小2年)
- 今村 爽人 (美浜南小2年)

小学校 中学年

- ふれあい賞 山口 遥平 (弥美小3年)
- あったか賞 浜谷 慎志 (美浜北小4年)
- ほのぼの賞 久保 樹 (新庄小3年)
- 田邊 陽子 (美浜東小4年)
- 馬野 通世 (美浜南小4年)
- 宮下 妃海 (美浜北小3年)
- 池野 裕美子 (丹生小4年)
- 吉本 梨乃 (菅浜小3年)
- 丹後 優希 (弥美小3年)

小学校 高学年

- ふれあい賞 田邊 卓士 (美浜東小5年)
- あったか賞 久保 桃香 (新庄小6年)
- ほのぼの賞 上田 智也 (美浜北小5年)
- 山口 菜 (弥美小5年)
- 平岡 海夏太 (美浜北小6年)
- 浅妻 智樹 (美浜南小5年)
- 三田 萌々花 (美浜東小6年)
- 澤 佳澄 (美浜東小5年)
- 福島 康生 (弥美小5年)

中学校

- ふれあい賞 崎元 星 (美浜中2年)
- あったか賞 出村 天惟 (美浜中1年)
- ほのぼの賞 久保 葵 (美浜中1年)
- 田辺 憲虎 (美浜中2年)
- 武田 菜 (美浜中3年)
- 中川 麗亜 (美浜中1年)
- 佐竹 真依 (美浜中3年)
- 山口 政威 (美浜中3年)
- 尾上 茉優 (美浜中2年)

高校

- ふれあい賞 大磯 未来 (美方高3年)
- あったか賞 田中 美由子 (美方高3年)
- ほのぼの賞 青木 苑実 (美方高3年)
- 山口 真実 (美方高3年)
- 田中 靖子 (美方高3年)
- 宮谷 祐司 (美方高3年)
- 吉村 南美 (美方高3年)
- 箕野 友美 (美方高3年)
- 森下 美樹 (美方高3年)

一般

- ふれあい賞 葛田 あや子 (敦賀市阿曾)
- あったか賞 藤田 知佐子 (関電美浜発電所)
- ほのぼの賞 竹村 裕次郎 (関電美浜発電所)
- 杉本 美和子 (社会福祉協議会)
- 特別賞 やまおか めもり (みずうみ保育園)
- 元木 洸介 (関電美浜発電所)
- 奥村 諭美 (日向)
- 澤野 弘幸 (関電美浜発電所)
- 清水 喜代江 (坂尻)
- 中嶋 さき子 (興道寺)

【絵】小学校低学年

- ふれあい賞 山口 智也 (新庄小2年)
- あったか賞 神田 一樹 (美浜南小2年)
- ほのぼの賞 金谷 拓海 (美浜北小1年)
- 西田 慎之輔 (弥美小2年)
- 田邊 陽侍 (美浜南小2年)
- 金森 穂花 (美浜北小2年)
- 茂道 和史 (丹生小2年)
- 高木 桂 (菅浜小1年)
- 中村 聖哉 (美浜南小1年)
- 武長 秀飛 (美浜東小1年)

小学校 中学年

- ふれあい賞 宮下 妃海 (美浜北小3年)
- あったか賞 平岡 海月 (美浜北小4年)
- ほのぼの賞 奥村 妃奈 (美浜北小4年)
- 中島 明日香 (菅浜小4年)
- 八木 崇叶 (美浜南小3年)
- 大野 幸佳 (美浜南小3年)
- 岡部 愛結 (丹生小3年)
- 川口 亜多理 (弥美小3年)
- 川原 優一郎 (弥美小3年)

【ポスター】小学校高学年

- ふれあい賞 宮下 直士 (美浜北小6年)
- あったか賞 山口 萌 (美浜南小5年)
- ほのぼの賞 金森 悠花 (美浜北小6年)
- 岩本 大輔 (菅浜小6年)
- 大島 凜士 (美浜東小5年)
- 田辺 久実 (美浜南小5年)
- 川端 樹 (丹生小6年)
- 今井 望愛 (美浜東小6年)
- 藤原 佑莉 (弥美小6年)
- 橋詰 万優子 (美浜東小6年)

中学校

- ふれあい賞 西野 綾華 (美浜中2年)
- あったか賞 芝井 千紘 (美浜中2年)
- ほのぼの賞 片山 日菜 (美浜中2年)
- 宇野 彩花 (美浜中2年)
- 寺川 史泉 (美浜中2年)
- 高木 智仁 (美浜中2年)
- 繁田 祐香 (美浜中2年)
- 寺川 史葉 (美浜中2年)
- 山口 眺里 (美浜中2年)

【写真】一般

- ふれあい賞 浜野 宏治 (早瀬)
- あったか賞 浜野 桂子 (早瀬)
- ほのぼの賞 田辺 れあ (久々子)
- 満田 重利 (佐田)
- 北山 和代 (河原市)
- 山岡 智子 (金山)
- 中嶋 香保里 (敦賀市金山)
- 澤山 進一 (佐田)
- 北山 富美雄 (河原市)

「ふれあいのつどい」
 弥美小学校三年 山口 遥平
 たぶんおぼえていないと思うけど、ぼくが一人でない時に、「こう君が、」
 「遥平君、元氣出してよ。」
 と言って、なぐさめてくれたね。ぼくは、ずっとおぼえています。ぼくは、あのひとことで元氣になりました。たくさんの言葉ではないけれど、そうと、ひっしにぼくに何回も話しかけてくれました。こう君だからだよ。もうすぐせきがえをして、グループはかわると思うけど、こう君、これからもよろしくね。

だれかが 貴方の 行動を 見ています

いじめはかくせない

美浜中学校二年 西野 綾華

五さいの孫へ
 敦賀市阿曾 葛田 あや子
 初めて独りで泊まりに来たね。四泊すると決め頑張っていたけど、三日目の夜は家族を思い出し寂しくなったね。でも自分に言い聞かせ乗り切ることができたよ。帰る日が来ると心ウキウキ嬉しさ一杯。ジージとババは別れがとでも辛くなったよ。それがわかると小さな心で考えに考え「ずっと泊まっていたいよ。」と言ってくれたね。自分より相手の気持ちを思いやることのできる「あなた」に心の成長を見ましたよ。素敵な心のプレゼントをありがとう。

きなしじやんでしてね 体には気をこいて、いつまでも元気でいてください。



人権に関する町民意識調査の結果から その1

調査の目的

美浜町人権尊重啓発協議会では、様々な人権問題の解決・解消に向けて、啓発活動などの取り組みを進めています。今後の取り組みの参考とするために、「人権に関して」「人権問題についての意識」について町民の意識を把握することを目的として今回の意識調査を実施しました。

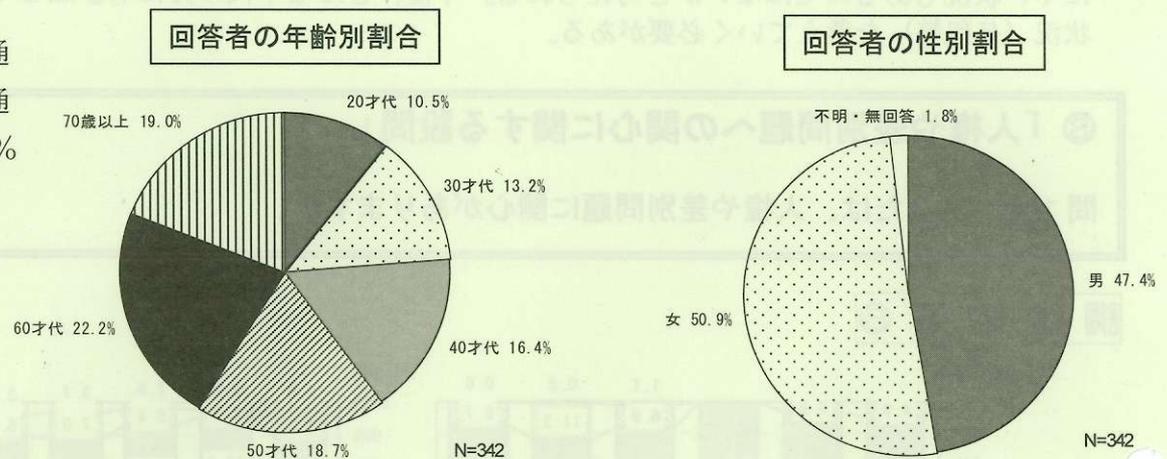
また、今回の調査は7年に1度の大規模意識調査（前回平成17年実施）として実施しました。

調査概要

- ① 調査対象：20歳以上の住民から800人を無作為に抽出
- ② 調査方法：調査票による本人記入方式。郵送による配布・回収
- ③ 調査時期：平成24年7月

回収結果

- ① 配布数：800通
- ② 回収数：342通
- ③ 回収率：42.8%



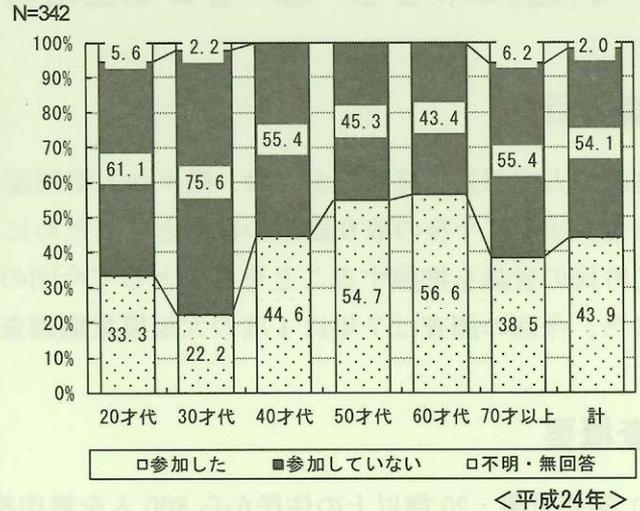
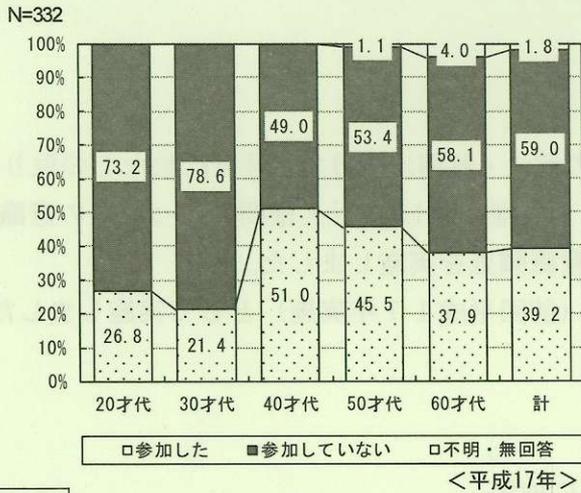
実施した調査項目は29問におよびましたが、それらのまとめの中から今回は、「人権協の活動への参加状況」と「人権や差別問題への関心」の結果についての考察を報告させていただきます。

なお、それ以外の結果については、今後、広報「ふれあい」等を通じて随時報告させていただきます。また、来年度には全項目の結果等を冊子にまとめる予定をしております。

㊤ 「人権協の活動への参加状況に関する設問」

問4. あなたは、下記のような人権協の活動〔①評議員会（総会） ②人権協広報紙「ふれあい」への原稿投稿や取材 ③町民文化祭人権協コーナーの鑑賞や参加 ④人権作品（短い手紙・絵・ポスター・写真）への応募 ⑤町民人権講座 ⑥人権のつどい ⑦集落や職場の研修会〕、行事等のうちどれか1つにでも参加しましたか。

調査結果 ㉔



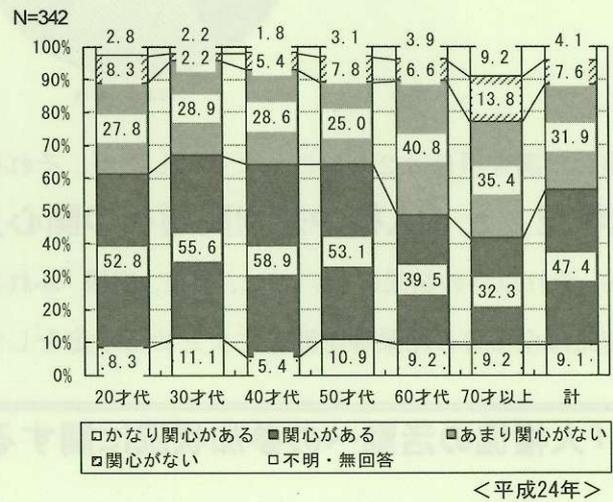
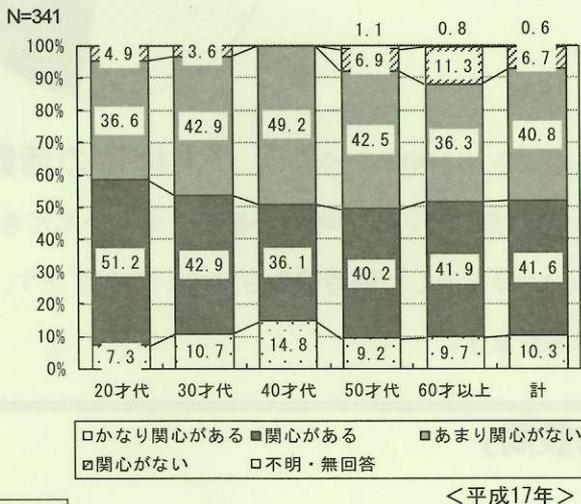
考察 ㉔

- 前回調査と比べると「参加した」が4.7ポイント増加している。また、年代別で見ると、50才代・60才代において「参加した」が前回調査と比べて、それぞれ増加しており、人権協の活動が確実に町民の方々に広がっていると考えられる。
- 今回の調査だけでなく、前回調査でも30才代の参加者が少なくなっている。子育て等もあり、外へ出にくい状況もあるのではないかと考えられる。今後、どんな年代の方にも参加していただけるような状況（日程等）を考えていく必要がある。

㉕ 「人権や差別問題への関心に関する設問」

問14. あなたは、人権や差別問題に関心がありますか。

調査結果 ㉕



考察 ㉕

- 全体としては「関心がある」が47.4%と最も高く、前回調査と比べても増加している。年代別に見ると、20才代～50才代においては、「かなり関心がある」「関心がある」を合わせた『関心がある』割合が6割を超えており、人権や差別問題に対する関心が高いことがわかる。
- 学校での人権教育や人権協等の取り組みもあり、町民の「人権や差別」に関する関心が高まってきていると考えられる。

みなさんのご家庭でも、この結果を家族で話題にいただくと幸いです。

こえ 声 こえ

「ふれあい」第49号をお読みになった読者の方より、おたよりが寄せられましたので一部を紹介します。

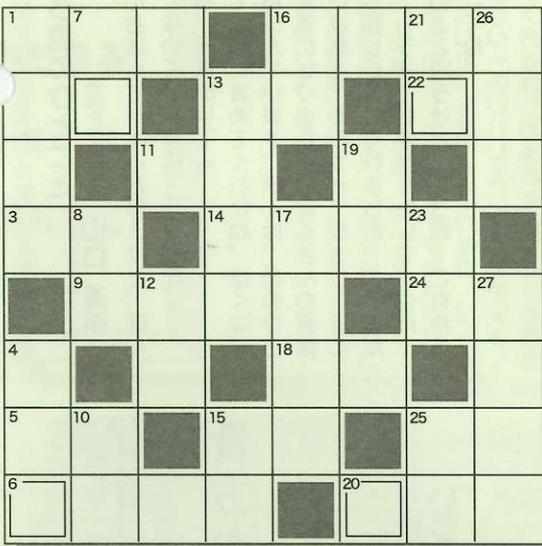
○昔、有線放送で俳句というか川柳を流したり、子どもたちの作文を放送したりとありましたね。時が流れ有線の活用もほとんどなくなり、地域のほのぼのとしたものが1つ消えてしまいました。

週一回(日曜日の夜)や月一回でも、ほのぼのとした暖かい俳句や短い手紙など、放送を活用し皆さんにお届けするのもよいものかと思えます。

(早瀬Kさん)

○「体罰」や「いじめ」の問題が、心に痛みを感じさせます。やさしさ、いたわり、思いやりの気持ちがあれば、人としてこんなことは起こらないでしょう。相手を理解し、相手の立場に立って考える視点がないのでしよう。

宮沢賢治の詩「雨にも負けず」のなかに「みんなにデクノポーと呼ばれほめられもせず、苦にもされずそういうものにわたしはなりたい」と結ばれているが、他者をおもいやり、自己をみがく精神を学んでいきたいものです。心や身がぼろぼろになる子どもや大人がいない社会になりますように！ (久々子Tさん)



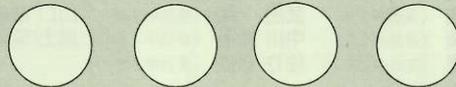
■応募方法■

- 答え・住所・氏名を別紙としこみ用紙に書いて下記までお送り下さい。
〒919-1141 美浜町郷市29-3 美浜町生涯学習課内 人権協事務局
- 〆切は、平成25年4月30日(火)です。
- 正解者の中から抽選で5名の方に、図書カードをお送りします。
- なお、前号の「人権クロスワード」の正解は、「おくりもの」でした。当選者は次の皆様でした。おめでとうございます。

水上 利子さん (河原市) 大谷 智美さん (興道寺)
 高木 美佳さん (新庄) 武田 敏夫さん (久々子)
 中村富美子さん (金山)

人権クロスワードパズル

二重わくの中の文字を使ってできる言葉が答えです。



ヨコのカギ

タテのカギ

- | | |
|-------------------------------------|----------------------------------|
| 1: □ | 中国から日本に伝来した、毛筆で書的美を表そうとする芸術のこと:1 |
| 2: 念の為 | 場所を移動しなければ、今から24時間後にはコレになってます:4 |
| 3: 下の対義語 | 湿気が多い場所に生えてくるもの。青や黒などの種類がある:7 |
| 5: 春と夏と秋と冬 | 1画のアルファベット。カーブの様子に使われることも:8 |
| 6: 旅客運送営業自動車 | 日本の国花の一つ。五十円硬貨にも描かれています:10 |
| 9: 春の7草のひとつ。大根 | 動物の骨の中心にある造血組織のこと。骨○○:12 |
| 11: 実数ではない複素数。○○数 | 本などの「0ページ」にあたる部分のこと:13 |
| 13: 物事を、別の物事で表現すること | 英語で「私を」「自分を」を示す単語:15 |
| 14: ハワイアン音楽によく使われる弦楽器 | 蚕が糸を吐いてつくる殻状の覆い:16 |
| 15: 茨城県の県庁所在地。偕楽園や納豆で有名 | 技芸などに熟達した人のこと:17 |
| 16: 血のつながっていない法律上における母のこと | 非常に珍しいさまのこと:19 |
| 18: 全身にトゲを持つ球体の生き物。海胆や海栗と書く | ○○植え、○○巻き:21 |
| 20: 薪などを燃やして部屋内を暖める、壁に設けた炉のこと | 買い物で通す所:23 |
| 22: 煎○○は緑色ですが、○○色は黒がかかった赤色をしています | 日本の通貨:25 |
| 24: 思いがけず起こった悪い出来事のこと。交通○○や放送○○など | 木+木:26 |
| 25: 心筋梗塞や毒などが原因で、身体の中の1部の組織や細胞が死ぬこと | 終:27 |

編集後記

ある日の新聞で、猿の一家の温泉入浴(らしき)写真に目がとまった。よくあるといえはあるのだが、何とも安らいだいい顔をしている。

この後の、風呂上がりの一家だんらんを想像してしまったり私って…。

夕食を囲む家族の会話、今日も一日終わったという安堵感から、おいしいご飯をほおばりながら、思わず笑顔がこぼれる。

家族の笑顔は明日への活力の源と言われる。家族のためにがんばろうと思えたりする。

十二月に皆様にお届けしたカラー冊子「ふれあい」の裏表紙は、この十年ほど、「みんなの笑顔がかがやく美浜」と題して、笑顔の写真をたくさん掲載している。

このタイトルを考えた当時、「みんな」の一語に人権協としての願いをこめた。見た人それぞれに、思い浮かべてほしいと。

あなたにとって、「みんな」とは誰ですか。大切にしてください、その人たちの笑顔。もちろん、あなた自身の笑顔も。